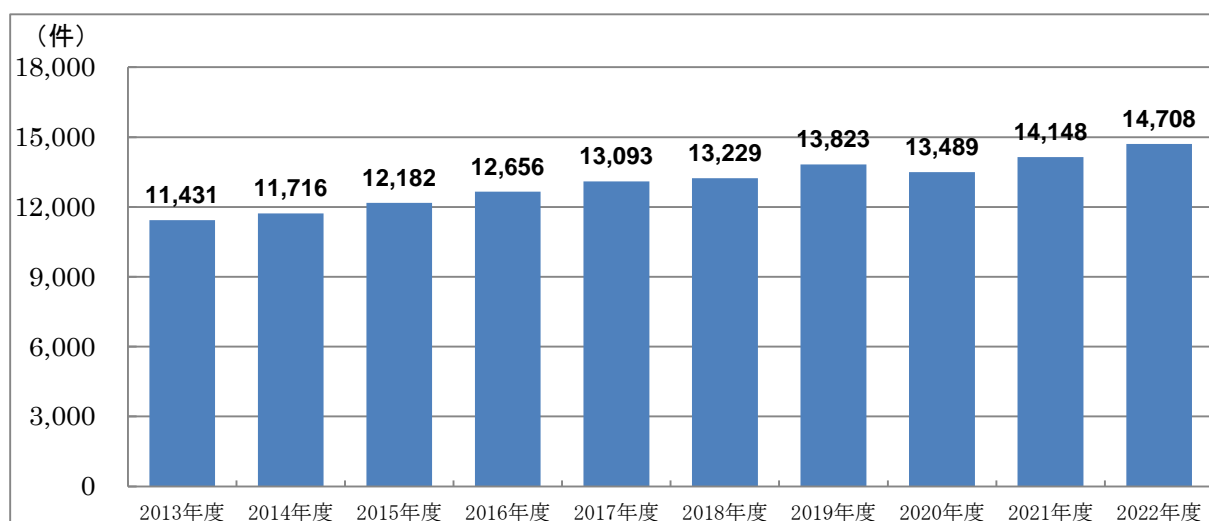


年間手術室利用件数



特定機能病院である当院では、他施設と比較しても手術件数が多く、術式も多岐にわたっている。2022年度年間手術件数は14,708件と新型コロナウイルス流行下でありながら前年度より560件の大幅な増加となった。

内視鏡手術支援ロボットダビンチ Xi を3台保有し、2021年月には、国産の内視鏡手術支援ロボット「hinotori」の手術、さらに2023年3月国内初ダビンチ SP を使用した胃切除術を行い、合計5台の内視鏡手術支援ロボットで2022年度内視鏡手術支援ロボット手術の実績は864件と前年度より97件増加となった。他にも、2022年12月には手術室内にCT装置を設置し、血管内治療・脊椎手術など多岐にわたり最新の医療機器を駆使した低侵襲手術を推進している。

さらに、当院は東海・北陸地区の臓器提供、臓器移植の中心的施設で、中部地方初の肺移植実施認定施設であり、2022年度臓器移植手術の件数は45件であった。今後も難治性肺疾患の治療への貢献が期待されている。

ロボット支援手術・低侵襲医療・移植医療などのさらなる発展に貢献し、大学病院にふさわしい高難度手術医療の安全な提供を目指し取り組んでいく。

* 2022年度の実績

①年間総手術件数：14,708件 平日稼働日 1日平均手術件数：60.3件

②麻酔件数：全身麻酔 8,035件（前年度比 +163件）

全身麻酔以外（腰麻・局麻他）6,673件（前年度比 +397件）

データ提供：看護部中央手術室